

# 令和8年度予算見積調書

課室名：生産振興課  
担当名：花き・果樹・特産・水産担当  
内線：4151 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P77	水産研究所試験研究費			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	水産研究費	水産研究所費
事業期間	平成12年度～	根拠法	内水面漁業の振興に関する法律第十一条～第十四条	針路分野施策	121202	儲かる農林業の推進強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール2, 15	SDGsターゲット2-3, 15-1, 15-8

1 事業の概要 <p>観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川を創出するための試験研究を実施する。</p> <p>ア 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及 7,122千円 イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3,735千円 ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 2,515千円</p>	5 事業説明 <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及 7,122千円 イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3,735千円 ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 2,515千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 特徴ある観賞魚の育種開発と親魚の育成及び優良種苗の供給 2課題(うち新規 0) イ 産官学と連携したワクチン開発、省力、低コスト、高品質生産技術の開発 2課題(うち新規 0) ウ 外来魚・カワウ駆除対策、地域ごとの魚類資源再生手法の研究 4課題(うち新規 1)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>試験研究を実施することで、観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川の創出が図られる。</p> <p>【活動指標(アウトプット)】</p> <p>ア 養殖品種の育成と普及に関する試験 2課題 イ 高品質生産技術の開発 2課題 ウ 魚類資源調査及び外来魚カワウ駆除 延べ50か所</p> <p>【成果指標(アウトカム)】</p> <p>ア キンギョ耐病系種苗の配布 10戸/年(令和6年度: 12戸) イ 個別養殖指導等による技術の普及 50件/年(令和6年度: 82件) ウ 魚類資源状況の把握及び漁場環境の維持 延べ50か所/年(令和6年度: 100か所)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマシンパワーの活用、他団体との連携状況 都道府県、大学、民間企業や養殖業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。 また、水産業関係団体や民間企業から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。</p>
2 事業主体及び負担区分 <p>【水産庁】水産振興対策費交付金等 ア (県10/10) イ (県10/10)、(国10/10) ウ (県10/10)、(国1/2・県1/2)</p>	
3 地方財政措置の状況 なし	
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×12人=114,000千円	

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	財産収入	諸 収 入				
決定額	13,372	3,200	5,500	1,000			3,672	0
前年額	13,372	3,200	5,500	1,000			3,672	

## 事業内訳書

事業名	水産研究所試験研究費		
単位事業名	競争力と適応力を持つ品種・系統の育成と普及	予算額	7,122千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 生産物売扱収入	5,500	0	魚類売り払い収入(キンギョ、ホンモロコ等)
一般財源	1,622	300	
合計	7,122	300	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	139	0	現地指導、連絡調整、技術情報収集、県外旅費
需用費	6,452	300	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費、飼料費
役務費	516	0	切手、電話、宅急便、給水ポンプ代、市場手数料
負担金、補助及び交付金	15	0	排水負担金
合計	7,122	300	

単位事業名	省力、低成本、高品質生産技術の開発	予算額	3,735千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・蚕糸特産及び水産業費補助金	3,000	0	【水産庁】 水産振興対策費交付金 補助率 定額
一般財源	735	△331	
合計	3,735	△331	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	50	0	現地指導、事業調整、技術情報収集
需用費	3,672	△328	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、飼料費
役務費	13	△3	切手代、電話代
合計	3,735	△331	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	2,515千円
-------	-------------------	-----	---------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 蚕糸特産及び水産業費補助金	200	0	【水産庁】 水産振興対策費交付金 補助率 定額
諸収入・ 蚕糸特産及び水産業受託事業収入	1,000	0	試験研究受託事業収入 (公財)日本釣振興会、(公財)日本釣振興会埼玉県支部、鴻巣市
一般財源	1,315	31	
合計	2,515	31	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	231	0	現地指導、連絡調整、県外旅費
需用費	2,274	31	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、飼料費
役務費	10	0	電話代
合計	2,515	31	